

第2回名古屋城三の丸地区まちづくり構想有識者懇談会の議事要旨

○意見事項

- 「めざすまち・理念の内容」 「めざすまちが備える機能・要素」
- 「めざすまちの実現にむけたまちづくりの進め方や組織・推進体制のあり方」
- 「構想策定後の短期的なまちづくりのアクション」

〈浦田委員〉

- ・まちに様々な機能があるのは良いが、観光面からすると、いろいろあると特徴がぼやけてしまうため、わかりやすい特徴を作ると良い。
- ・イベントを実施する際などは、来街者に SNS などを利用して情報拡散をしてもらう工夫が必要。

〈加藤委員〉

- ・めざすまち3「国内外から人や企業を惹きつけ、人が中心のまち」はすごく重要な柱。MICE や民間オフィスを呼ぶには天守のビューを活かした空間形成をすることで、ブランド性を上げる必要がある。
- ・短期のアクションプランは、久屋大通公園などからの人を呼び込む仕掛けはいろいろ考えるので、アイデアを出してほしい。

〈鈴木委員〉

- ・三の丸を新たな拠点として外にひらくとなると、道路空間に駐車機能を持たせたままなのは良くないのでは。路上の駐車機能をなくすのであれば地区内で路外駐車場を設けるとか、地区外に駐車機能を持たせる必要がある。
- ・道路空間のあり方については、既存の道路交通などを踏まえ、移動性を高める空間と滞在性を高める空間の位置づけをゾーニングとセットで整理することが必要。

〈羽田委員〉

- ・めざすまちを実現していくためには、民間投資が非常に重要になる。
- ・三の丸にどのような役割・機能をもたせるべきか？名古屋都心部全体の中でのポジション、どのような特徴や魅力があるのかとの視点も必要。災害に強いことや先進的な取り組みを行うことが魅力になるのではないか。

〈増田委員〉

- ・まちをひらくということをいかに周りの方々に理解・認識してもらうかが重要であり、情報を発信するなどして常に動いていることを見せて、伝えていくことが大事。

- ・三の丸が大きく動くチャンスを活かすためには、まちづくりを個別にやるのではなく連携することが重要。

〈吉高委員〉

- ・理念で「歴史を魅せる」とあるので、バックグラウンドとしての歴史だけでなく、目で見えてわかるものがあるとわかりやすい。
- ・まちをひらくの中に、女性や若者にひらくということを打ち出すべき。